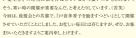
□ 時2019年3月1日(金)18:30~

[☆ 場] 周南市保健センター1階 検診ホール 周南市児玉町1丁目 TEL.0834-22-8550

#### [参加費] 無料

『とくらたかこ夏草フォーラム』は、猛暑、酷暑の夏に、抜いても抜いて も、しつこく、しぶとく生えてくる夏草のように、私も、元気に、しつこく、 しぶとく、粘り強く、政策実現のためにがんばりたい、そんな思いで 続けている集会(県政報告会・勉強会・講演会)です。

夏草フォーラムと言いながら、なぜか寒い時期に開催することが多い ので、よく「冬なのに夏草? |と聞かれます。私も少し気になっていましたが、 ハンドボール部時代の限額から「花の咲かない寒い日は、下へ下へ と根を伸ばせ」という言葉でいつも励ましていただきますので、しぶと い夏草も冬の時代に根を伸ばしているから強いのかもしれない、



## 第15回連合山口 秋吉台山焼き 延焼止め草刈りボランティアに参加(11月10日)

この活動は、秋吉台に春を呼ぶ伝統行事「山焼き」に備えて防火帯を 作る作業「火道切り」の人手不足(過疎・高齢化)が深刻な美祢市の 要請に応えて、進合山口のみなさんが続けてこられました。私も毎回 参加1.ています。



 $\Box$ 





## 皆様の暖かいご支援に 心から感謝申し上げます。

皆様のおかげで、昨年も元気に活動を続けることができました。 本当にありがとうございます。

今年は、"平成最後"のお正月となりました。5月には、私たちと 同じ学年の皇太子さまが天皇となられます。子どもたちや孫 たちの世代のために、私たちの世代がもっとしっかりしなくて はと、身の引き締まる思いで元旦を迎えました。

いつまでも子どものような気分ではいけないと反省もしつつ、 それでも、純粋な子ども時代の正義感や公正さ、正直さは 失くさないようにしたいとも思います。

昨年は、夫が園遊会に招かれ、私も一緒に参りました。あいにく の雨でしたが、こちらも"平成最後"の間遊会で、貴重な経験を させていただきました。若い楽しい時期を戦争の中で過ごした 父や母と同じ世代の天皇皇后両陛下、いつまでもお元気で お徐やかにお過ごしいただきたいと思います。皆様にとりまし ても、笑顔あふれる年となりますようお祈りいたします。

山口県議会議員 戸倉多香子





山口県議会議員 とくらたかこ 県政レポートvol.9

> 山笑 口顔 県あ

づふ くれ りる

### 2019 **FEBRUARY**

とくらたかこ事務所 原南市梅園町2丁目31番坊 FAX0834-32-3863



# 国民とともに。

## 全国で同じ思いの地方議員ネットワークを大切につないでいく - 井手英策教授と地方政策づくりに取り組みました。

昨年5月、これまで屋主党・屋進党でいっしょに頑張ってきた地方 議員が、それぞれの事情で離ればなれになりました。その原因と なった一昨年10月の衆議院議員総選挙の直前にまとめられた 『民進党政権公約原案』は、井手英策教授による「all for all | のお考えを中心にまとめられたもので、現在もホームページで読む ことができます。(民進党 マニフェスト 2017で検索)

違う党となった今も「命や生活に根ざした政策 |については、 まったく同じ考え方の地方議員が党派を超えて、具体的な地方 政策づくりをやろう!と始めた井手革策教授との勉強会。全国か ら集まった井手英策ファンの地方議員で議論し、政策集にまとめ、 11月19日、衆議院議員第一会館で、シンポジウム From Me~ 「わたし」がえがく地域の明日を開催しました。私は、言い出しっ べのひとりでもあり、バネリストとして、政策集にまとめた課題や政 策を発表しました。

シンポジウムは、井手先生の趣旨説明で始まり、井手先生と同じ 理今を自治体で併じ宝行! て来られた限石市息屋種市長の基調 講演、地方議員のみなさんとまとめた課題・政策集の発表、神津 連合会長と井手先生の対談と、充実した内容となりました。今後 は、この政策集を活かしながら、全国の同じ思いの地方議員の連 携をさらに進めていきたいと思います。



勉強会~シンポジウム開催に 向けて、慶応大学にお伺いし、 打ち合わせを重ねた。



### 山口県でも井手英策特別講演会 を開催

192-022-0840 intoffda-varragueh

5月27日、国民民主党山口県連政策調査委員会 事務局長として、井手英策講演会を準備し、徳 山駅前図書館交流室にて開催。











# [1]二期目の村岡県政

2018年も、毎議会で質問に立ちました。質問項目は右のとおりです。 周南市に開連する質問では、水表や国際バルク酸略港湾等、瀬戸内 沿岸の産業集積を活かす取り組みについて取り上げることが多く、村岡 県政の姿勢に概ね替同しています。

一方、上関原発建設計画、イージス・アショア配備計画、主要農作物種 子法廃止等、国の政策に関わる事項については、県には、もっと住民の 側にたってほしいと訴えています。

これからも、おかしいことはおかしいと声をあげていきたいと思います。



▲6月字例会 一般質問(FMS調達の実績を示しイージス・アショア配備に反対

### 平成30年2月定例会 一般質問(3月7日)

- ①男女共同参画社会の実現
- ②日米地位協定の改定
- [2]水素先進県の実現
- ①水素関連産業への参入促進
- ②県としての取り組み方針
- 「3]ソーラーシェアリング [4]主要農作物種子法廃止後の取り組み

#### 平成30年6月定例会 一般質問(6月27日)

- [1]新たな総合計画
- [2]新たな産業戦略の指針
- ①国際バルク戦略港湾
- ② 大規模産業用地活用促進プロジェクト ③中小企業の生産性向上に向けた取組や効果
- 「3]イージス・アショア配備計画
- [4]主要農作物種子法廃止後の県の役割
- [5] 上限原発建設計画

### 平成30年9月定例会 一般質問(9月27日)

- 「1]県内中小企業の人材確保支援
- [2]「戦争のない朝鮮半島の始まり」への対応 ①イージス・アショアの配備計画
- ②朝鮮学校の補助金再開
- ③長生炭鉱犠牲者の遺骨収集と返還 ④東アジアの玄関口としての山口県
- 「3]「候補者男女均等法」成立
- [4]上関原発建設計画

#### 平成30年11月定例会 一般質問(12月5日)

- [1]やまぐち維新プランの具現化に向けた取組
- ①水素社会の実現に向けた取組
- ②学校給食用食材の地産・地消の推進
- ③効率的な木材生産・供給体制の構築
- ④妊娠・出産、子育て支援
- [2]德山駅前地区市街地再開発事業
- [3]イージス・アショアの配備
- [4] 上 関 原 発 律 設 計 画

### 平成30年2月定例会(一般質問)より一部抜粋

## 水素先進県の実現について

### 一中小企業・小規模事業者の水素関連産業への参入促進

#### [0]戸金

太陽光発電などの余剰電力を水素にして貯蔵する、水素は運搬もでき ますし、電気が足りなくなったらまた水素を電気に戻す、そういう水素の 特徴を生かして、安定供給が課題と言われている再生可能エネルギーの 普及をさらに進め、エネルギーの地産地消を目指し、エネルギーの自給率 も上げたい、それが水素に注目する一番の理由です。

その試みは、まだまだ多くの研究が進んでいるところです。(略)周南市 の水素利活用協議会では、水素関連機器の製作などに携わる市内の 事業者の数を2020年度末までに20事業者という目標設定をしたと 聞きました。この目標達成に向けて、県ではどのように連携・協力ができる のでしょうか。

また、周南市に限ら ず、県内全体の中小 企業·小規模事業者 の水素関連産業へ の参入促進、これま でも取り組んでこられ たと思いますが、今後 もどのように図られる のか お尋わ! たいと 思います。



【A】村岡知事 産業振興に向けては、全国トップレベルの県の補助金や産業技術センター の技術支援により、水素の製造、供給から利活用に至る先進的な製品の 開発・事業化の取り組みを支援しています。

> また、地域づくりに向けては、水麦を利活用したまちづくりモデルの実証と、 その全県展開に取り組んでまいります。具体的には、周南市において コンビナートで発生する未利用の副生水素を活用し、スポーツ旅設等に 電気と温水を供給しています。また、広域連携モデルとなる下関市では、 液化水素運搬車で輸送した水素を漁港内のフォークリフト等で活用す ることとしています。

> 近く製品化予定の再生可能エネルギー活用型水素ステーションを活用 して、特色ある地域づくりを進めるため、来年度当初予算において、市町等 に対する新たな補助制度を創設することとしました。

## 平成30年6月定例会(一般質問)より一部抜粋

## 主要農作物種子法廃止後の 県の役割について

#### [0]戸金

2月定例会で、主要農作物種子法、いわゆる種子法が廃止されることに ついて質問しましたが、全国でも、種子法廃止について不安視する声が 多く(略)山口県では、多くのほかの県と同様、要綱をつくられて対応さ れたと思いますが、山口県でつくられた要綱と廃止された種子法とで、 県の役割はどのように変化したのでしょうか、お尋ねいたします。

国会では、私たち国民民主党を含む野党5党1会派が共同して、廃止と なった種子法を復活させる法案が衆議院に提出されました。この復活法案 は、廃止前の種子法に定められている米、麦、大豆を対象に、都道府県に よる種子生産圃場の指定、生産物審査、原種及び原原種の生産、優良 品種の指定等をそのまま復活させるとともに、都道府県の種子生産に 関する知見の国外流出を招きかねない農業競争力強化支援法第8条 第4号の規定を削除する内容となっています。(略)

山口県でも、種子法の目的であった、主要農作物の優良な種子の生産

及び普及の促進 を、これまでどおり 維持していただき たいと考えますが、 知事のお考えをお 問かせください。



### 【A】山根農林 法廃止の趣旨を踏まえた技術的助言として発出された事務次官通知に

水産部長 沿って、民間事業者が参入するまでの間、原種の供給や種子生産農家 への指導など、種子法に規定されていた県の青森と同様の取り組みを 行うことを定めており、当面の間は、県の役割に変化はありません。(略) 県の要綱に基づき、当面は、JAグループと連携したこれまでの取り組みを 維持することとしています。

## [0]戸金

埼玉県の条例案は、自民党の県議さんたちが中心になって出されたと 聞いております。持続可能なこういった国の農業をしっかりとすえていく、 私たちの食の安心・安全をしっかり支えていく。そして、食料安全保障の 観点からも、種子法、大変重要。条例づくりまで進んでいただきたい。

### 平成30年9月定例会(一般質問)より一部抜粋

## 県内中小企業の人材確保支援について - 中小企業奨学金返済支援制度の検討を

【○】戸倉 全国より早いスピードで人口減少や少子高齢化が進む山口県では、生産 年齢人口の減少が続き、企業の人手不足の状況は深刻です。特に、中小 企業や小規模事業者の人材確保は厳しいと聞きます。(略)求職者側の 売り手市場化が准み、学生の大企業主向も強すっている現状では、 風内 中小企業の人材確保と従業員の定着に向けては、県はさらに集中的に 取り組むべきだと考えます。

> そうした取り組みの一つとして、従業員の奨学金の返済支援制度を設ける 県内中小企業に対して、その負担額の一部を補助する中小企業奨学金 返済支援制度が考えられます。京都府や兵庫県では既に取り組まれてい るようですが、本思においてもその創設を検討されてはいかがでしょうか。 労働者福祉中央協議会の全国調査によれば、34歳以下の2人に1人が 学生時代に奨学金を利用しており、借入金総額は平均313万円に上る そうです。奨学金破産という衝撃的な実態がNHKのクローズアップ現代 でも取り上げられましたが、このような悲劇的な状況を防ぐためにも、奨学金 の返済に苦しむ若者の負担を軽減し、人手不足に悩む中小企業の人材 確保を後押しする中小企業奨学金返済支援制度は大変有効な手段だと

【A】村岡知事 生産年齢人口の減少が予想される中、本県中小企業が持続的に成長・ 発展していくためには、産業人材の確保は極めて重要な課題。(略)キャリア カウンセラーによる就職相談や、親子参加型の企業見学バスツアー等を 開催、(略)お尋ねの奨学金の返還支援制度については、医療・福祉人材や 高度産業人材など、優先度の高い分野・職種等での人材確保に着目し、 修学資金の近還免除や提学金の返還支援等を行っており お示しのようか 新たな制度の創設は考えていません。

私は、今後とも関係機関と緊密に連携し、一人でも多くの若者が県内に 定着し、本県を支える人材として活躍できるよう若者の県内就職を促進し、 本県中小企業の人材確保の支援に取り組んでまいります。



## 上関原発建設計画について ―山口地方裁判所「裁量権の逸脱として、違法となると解するのが相当」

【O】戸倉 7月11日、上関原発建設用地の埋立免許期間延長許可申請について、 許可判断を先送りしてきたことに関し、山口県が知事に対して損害賠償 の請求をすることなどを求めた住民訴訟の判決が、山口地方裁判所より 出されました。

> この期間延長許可申請については、 これまでもずっとこだわって質問して きましたが、今回の判決すを読むと、 県議会の質問で主張してきたとおりの 内容がたくさんあって、注律や多くの 資料を調べては質問してきた苦労が 報われた思いです。本当に胸が熱く なるほど、うれしい判決でもありました。 判決文を読むと、争点5、本件公有水 面の管理の違法性の有無について、

中国電力は東日本大震災を機に丁事を一日中断するなど1...その後の 工事が進捗していないこと、その後、本件許可申請により期間伸長が認 められた後も、直ちに工事に着手しない旨の方針を表明し、不新設原則等 に関する政府の検討を注視する方針を立てていたことが認められる。 (不新設原則とは、原発の新設はしないという当時の政府の考え方です。) 他方、両知事が中国電力に対して求めた補足説明事項の中には、事業者 である中国電力の認識としての政府のエネルギー政策における上関原発 の位置づけなど、本来的に客観的な当否の判断になじまない事項が 繰り返し含まれていたことが認められるとあり、このような事項に対する

回答の期間を一年程度と定めて許否の判断を留保1.た結果、再に由請 に係る延長期間の末日までに埋め立て工事に竣功しない蓋然性がある 時期を超過して、申請に対する判断を留保することは裁量権の逸脱とし て、違法となると解するのが相当であるとされています。

また、平成25年3月19日以降、許否の判断を留保することは、裁量権の 洗脱として違法の瑕疵を帯びると言わなければならないとくくられています。 この判決では、知事の判断留保について、審査手続の一部に瑕疵がある とはっきりと触れられていますが、知事はどのように受けとめられたのか、

また、平成25年3月19日以後の判断習保が裁量権の逸脱と判断された 理由について、期間延長申請の竣功期限までの工事期間が明らかに 足りなくなることが合理的に認められるからだとされています。

この判決をもとに考えると、公有水面埋立免許の許可権者としての知事が、 平成28年8月3日、延長許可の決定処分をされると同時に、発電所本体 の着工時期の見通しがつくまでは埋め立て工事を施行しないことを要請 されたことは、かなり問題があると思います。

この要請には強制力はないとしても、指定期間内に竣功がなされないこ とが予相され、公有水面側立角許の許可要件を満たさたいままの許可 であり、この処分には瑕疵があると考えますが、県の見解を求めます。

【A】土木建築 審査手続の一部に瑕疵があったとされたことは承服しがたい判決と受け 部長 とめています。(略)要請は、原発建設計画が存する県の知事という埋立 免許権者とは、別の立場から行ったものです。



#### 平成30年11月定例会(一般質問)より一部抜粋

### やまぐち維新プランの具現化に向けた取組について

### 妊娠・出産、子育て支援について

- 行政がやる気になればできることはたくさんある

先日、社会全体で子どもや子育てを応援する施策で注目されている明石 市の泉市長のご講演を聞く機会がありました。明石市は、減少傾向だった 人口が6年連続で増加し、出生数も3年連続で増加しているそうです。 (瀟演内容から事例紹介・・・省略)

明石市は、養育費が受け取れないひとり親家庭に対し養育費の不払い 分を立て替えて支払い、別居の親に立替分を督促し、回収する、養育 費立替パイロット事業の試行実施でも注目されています。(略)行政がやる 気になればできることはたくさんあると実感し、感動しました。市と県では、

同じようには取り組めない かむしれませんが、養育費 の立替払いの制度づくり など県でも進めてよい内容 だと思います。明石市の 取組も参考に、安心して 子どもを生み育てることが できる山口県を目指してほ 1.いと思いますが、この分 野についてもどう具現化 するのか、お尋ねします。



出生数が 3年連続増加 今年も昨年以上のペースで増加中 明石市 広報あかし(2018年11月15日号)より

【A】村岡知事 戸倉議員のご質問のうち、私からは、妊娠・出産、子育て支援についての お尋ねにお答えします。(略)また、ひとり親家庭に対しては、自立と生活の 安定・向上を図るため、山口県母子・父子福祉センターに相談員を配置し、 生活全般にわたる相談支援や就業の斡旋を行うなど、引き続ききめ細やか な支援に努めてまいります。なお、養育費の確保については、お示しの 明石市の事例もありますが、基本的に全国共通の課題であることから、 県としては、全国知事会を通じ、国に対し、養育費の確保に向けた公的な 支援制度の検討を要請しているところです。

## 効率的な木材生産・供給体制の構築について 一出光興産徳山事業所のバイオマス発電事業化検討の開始と関連して

工場、森林バイオマス発電施設などの多様な大口需要に応えるため、 効率的な木材生産・供給体制の構築が必要とあり、注目しています。 周南市でも、10月末に、出光風産の徳山事業所が、バイオマス発雷所 の事業化検討を開始したとの発表がありました。出光興産徳山事業所 は、1957年に、出光が初の製油所として操業開始した場所です。残念 ながら、2014年、エネルギー供給構造高度化法に伴い石油精製機能 を停止しました。さみしく感じていた市民も多かったと思いますが、その 製油所鉢地で、バイオマス発電事業を実施し、新たに地球温暖化防止 を目的とした非化石エネルギーの活用拠点としても生まれ変わる予定と

農林水産業のうち、「林業」の現状と課題には、大型製材工場や合板

発電出力が5万キロワットと大型なので、営業運転開始後しばらくは、 輸入木材を使用するそうですが、中長期的には地元の間伐材や製材 端材等ヘシフトを進め、これにより、環境保全に配慮した持続可能な

森林づくりと林業再生、 地域振翔、循環型経済 の構築と発展を目指すと 登表資料にあり、関係者 からも聞きました。これらの 動きとも関連する、効率的 な木材生産・供給体制の 構築を今後どのように進め られるのかお伺いします。

の発表でした。



【A】土木建築 県内6箇所に原木の集積・流通拠点を整備し、県下全域をカバーする 流通網を構築したところであり、併せてICTを活用した需要に的確に 対応できるシステムの整備を進めるなど、効率的な木材供給を行う仕組 みづくりを推進しているところです。

## 徳山駅前地区市街地再開発事業について

- 歴史と時間の積み重ねの中で培われた街の骨格と商業・サービス、 文化などの都市機能の分厚い集積は、今日でも大きな資産

【○】戸倉 現在進んでいる徳山駅前地区市街地再開事業について、準備組合が 作成1. た再開発基本計画を見ますと、対象地区が立地する徳山駅周辺 の中心市街地について、歴史と時間の積み重ねの中で終われた街の 骨格と商業・サービス、文化などの都市機能の分厚い集積は、今日でも 大きな資産であり、全国の殆どの都市にみられる都市機能集積の分断、 分裂を経験していない数少ない都市だと分析しています。

> しかし、郊外化の影響で、大型店が次第に撤退し、ついに最後の核であった 百貨店も失い、これにより物販集積であった駅周辺ゾーンは著しく劣化の 様相を呈しており、市街地全体の機能劣化につながりかねないとも記載 されています。

> 私は、若者の県外流出を防ぐためにも、企業誘致にも便利さや都市機能は 欠かせない要素だと、これまでもデータをあげて主張してきました。便利さ や都市機能を復元するためには、思い切って公費を投入することは検討 されるべきだとも主張してきました。人口減少が進む中での都市機能の 維持は、どこの思でも大きな課題といえます。

この度の事業により、不動産取得税など県への税収増も期待されます。 新たな支援制度を検討することはできませんか?ご所見をお伺いします。



### 【A】土木建築 県では、周南市や準備組合に対し、特色のあるまちづくりを進めている 富山市や土浦市など、他県における取組事例や、社会資本整備総合 交付金等の国の支援制度に関する情報提供などを行ってまいりました。 県としては、県と市の適切な役割分和のもと、新たな支援制度を検討 することは考えていませんが、引き続き、こうした取り組みを進めるとともに、 準備組合に対して、事業計画認可に向けた指導・助言を行ってまいります。